

「接触式レーザー前立腺蒸散術 (Contact laser Vaporization of Prostate : CVP) の初期経験」に関する研究

1. 研究の対象

対象となる患者様：前立腺肥大症に対して、2023年3月30日から同年9月30日までの間にCVPを施行された患者様。

2. 研究目的・方法

CVPは従来の手術療法である経尿道的前立腺切除術 (Transurethral Resection of Prostate : TURP) に比べ、より低侵襲で安全度が高く、また抗凝固薬内服下でも施行可能である等の利点があります。

CVPは2016年4月より日本で薬事承認、保険収載されており、当科では2023年3月より導入を開始しております。CVPの当科における手術成績について、問診表やPressure flow study (細い尿道カテーテルと筋電図を用いて、畜尿時と排尿時の膀胱内圧や骨盤の筋肉の動き等を評価する検査です) の所見などを用いて評価します。

・研究期間：倫理委員会承認から2024年9月30日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

利用する情報：年齢、性別、身体所見、臨床症状・所見、血液検査、尿検査、問診表などの経過記録の他、Pressure flow studyの所見、超音波やMRI等の画像所見の情報を診療録から収集し使用します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒783-8505

高知県南国市岡豊町小蓮 高知大学医学部

電話；088-880-2402

【研究責任者】骨盤機能センター・清水 信貴

【研究担当者】氏名：藏野 吉隆(医師) 高知大学病院 泌尿器科